

北九州憲法ネットニュース

発行 9条の会・北九州憲法ネット 2010年5月7日 第42号
 TEL 592-5000 fax 571-4346
 803-0817 北九州市小倉北区田町13番21号田町ビル3F
 URL⇒<http://kitaq-kenpou.net/>

第9条

戦争の放棄、戦力の不保持、交戦権の否認

日本国民は正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

② 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

9条の会・北九州憲法ネットは、8月28日(土)に総会開催(予定)!

9条の会・北九州憲法ネットは、今年の総会を8月28日(土)に開催することで準備を進めています。近く代表世話人・事務局合同会議を開いて



写真は2009年9月19日第6回総会

正式決定する予定です。

今年の総会は、5月18日の国民投票法施行後の憲法をめぐる新しい情勢下での総会となります。

国民投票法には「施行」までに関連法整備を義務づけた付則が盛り込まれ、参院では18項目におよぶ付帯決議がなされました。しかし、「満18歳以上」とされた投票年齢をめぐる民法や公職選挙法などの整備はまったく進んでいません。法整備義務の違反は違法を意味します。また中身も最低投票率を設けないなど改憲のハードルを低く設定。広報協議会は議席数に応じて構成され、改憲派に有利な「広報」がされる仕組みです。また、公務員・教育者の国民投票運動について「地位利用」を口実に制限するなど、主権者国民の運

動を抑え込む重大な内容が含まれています。民主主義的な制度として当然備えるべき条項を欠いた、まったくの「欠陥法」であり、すみやかに廃止すべきです。

また、鳩山内閣退陣、菅内閣誕生そして参議院選挙という国民の新たな政治選択後の総会でもあります。

こうした新たな情勢のもとでの総会をみんなの力で成功させ、北九州における憲法改悪反対運動の新たな発展の契機をめざします。

予定では、日時は8月28日(土)午後2時開会。会場は、市立生涯学習総合センター(旧小倉北公民館)。内容は、総会議事終了後、シンポジウム形式で運動の交流をおこないます。パネラーには、9条の会福岡県連絡会(情勢報告も含めて)をはじめ、いくつかの市内9条の会の代表で憲法運動の経験・教訓や展望を語りあい、会場からの発言も受けて交流する、などを構想しています。

たくさんの皆さんの参加をお待ちしています。



「八幡東九条の会4周年の集い」が開かれました

奥田知志さん(牧師)が記念講演

2006年6月結成された「八幡東九条の会」の「4周年の集い」が5月15日(土)八幡東区のレインボープラザで開催されました。

代表世話人松井岩美さんが「国民投票法の動向に注意が必要。世論は、憲法九条を変えない方がよいとするのが67%と圧倒的なもの、全



講演する奥田知志氏

国に広がる九条の会の活動の成果で、この運動を広げることが大切だ。」と挨拶。次に、事務局長の石井方子さんが、これまでの主な活動状況、講演会・国会請願・平和のうたごえ喫茶などの「記念行事」や、ニュース・街頭宣伝活動・ビデオ上映会などの日常活動を報告、続いて「呼びかけ人」、「世話人」、「事務局員」などの役員を紹介、松井岩美さんへ、今後の代表世話人継承をお願いし、拍手で賛同を得ました。

又、会の財政は、カンパで支えられていることを説明、最近のカンパ5万4千円への感謝と共に、今後の活動充実を誓って報告を終えました。

講演に先立って、青い空九条の会有志を中心としたうたごえ仲間14名による創作曲「いのちのうた(おにぎり)」の演奏が行われ、憲法25条に寄せる想いが表現されました。

休憩の後、八幡東九条の会世話人の一人、牧

師の奥田知志さんの記念講演『憲法の視点から考えるホームレス問題』に移りました。

ホームレス支援を担う立場から強調されたのが「憲法の双子の兄弟の9条と25条、戦争でなくても、路上で人が死んでいくなら、生存権が確立されていないー戦争放棄の意味が見出せない。」でした。次に「自己責任論社会」にふれ、「過去15年の社会の崩壊は、新自由主義・小さな政府・競争社会の思想で、格差社会などの問題を放置した。」ことが指摘されました。「本当の自己責任社会は、個人が自己責任を果たせる社会で、社会にも責任があることが認識されねばならない。」と述べました。又、奥田さんの公私に及ぶ経験に基づいたホームレスの現状、支援の視点や対応の在り方などが



詳しく話されました。

当日の参加者は80名近く、講演の後奥田さんが理事長を勤める「北九州ホームレス支援機構」へ支援金を贈呈、同機構の資料販売と支援カンパも実施されました。(写真・原稿提供 八幡東九条の会 山田成人氏)

6月12日「湯川・葛原九条の会」が発足しました

この間、Fさんから「湯川・葛原地区で九条の会を設立したい。呼びかけ人になってもらえないか」との話があり、私は快くお受けしました。「やっと坊さんらしい仕事ができる」と喜んでます。私は浄土真宗本願寺派の僧侶になって35年になり、永い間仏法を学んできましたが、釋尊の教えや親鸞聖人の教えが『平和と生命の尊厳』につきること気づくようになり、今の僧侶に最も欠けているか、あるいは最も消極的な部分であることにも気づいていました。そこへ、この話でしたからよろこんでお受けしました。戦前真宗教団も積極的に戦争に加担した忌まわしい過去への反省もふまえて歴史を



浄土真宗本願寺派僧侶 堀田弘城氏

逆もどりさせないように多数派形成に頑張っ
てまいりたいと決意しています。(原稿・写真提
供 浄土真宗本願寺派僧侶 堀田弘城さん)

市役所女性9条の会がNPT再検討会議報告集会

6月18日(金)、生涯学習総合センターでNPT行動報告集会が行われました。あいにくの雨でしたが22名が参加し、和やかな報告集会となりました。オープニングでは「ミスターウクレレ」こと小倉北支部の高野さんが「前田さんお疲れ様」の気持ちをこめて四曲を演奏。開会あいさつでは、柏木書記長が市職労全体で署名やカンパに取り組み、代表として前田女性部長を送り出した経緯の報告と協力に対する謝辞を行いました。

つづいて、スクリーンに前田さんが現地で撮影してきた100枚以上の写真を写し出しながら報告を行いました。ながいながい飛行機内での話から、シカゴでメーデーに参加したこと、ニューヨークでは「サイン・プリーズ」としか話せなくてもたくさんの人が署名

してくれたこと、時間を過ぎてもなかなか始まらなかったけれどすごいエネルギーにあふれたパレードのこと、ニューヨーク市の職員の労働組合との交流のこと、そして現地の食事は量が多くメタボの元凶であること、ニューヨークではゴミは分別されておらず街はゴ



ミであふれていたこと、アメリカン航空のア

テナントは皆ベテラン級で長く働き続けられる労働条件があると感じたことなど身振り手振り交えて報告しました。前田さんと行動を共にした福岡自治労連の小原事務局次長も報告集会に駆けつけて前田さんの話の補足説明と今回のNP T再検討会議の意義やこの流れをこれからの原水爆禁止運動につなげてい

くことの大切さを述べ報告集会をまとめてくださいました。

最後に参加者でじゃんけん大会を行い、前田さんのお土産の国産グッズやニューヨーク市職労からプレゼントされたTシャツが勝者四名に送られました。(写真、原稿提供は北九州市役所女性9条の会真島裕子さん)

「9条の会」メルマガ詳細版 2010年6月25日 第97号

編集後記～もぐら・ネットワーク(?!)

19日の講演会でよびかけ人の澤地久枝さんがお話しされた「7500を超えるほど結成された九条の会はまだ絶対につぶされない。モグラたたきのモグラは叩く方が勝つのだけれど、この九条の会のもぐらネットワークはつぶされることがないと確信できる」というお話に感えて、会場で回収されたカンパ袋に記載された感想の中に「もぐらネットワークでがんばろう」というものがいくつもありました。「もぐらネットワーク」、井上ひさしさん流の命名のような気がしました。何だか流行しそうですね。(T)

カンパ有難うございます。そして、お願い。

「九条の会・北九州憲法ネット」は会費をとらず、皆さんからのカンパのみで運営しています。毎月一回「北九州憲法ニュース」を発行し、また時々の憲法講演会の案内チラシを作成していますが、ニュース、チラシ等の印刷費や郵送料の捻出に四苦八苦しています。皆様からのカンパを是非お願い致します。カンパにご協力いただける方は下記の郵便振替口座までお願い致します。

振替番号：01700-8-115768 名 義：「九条の会・北九州憲法ネット」

カンパ5月 丹下徹 野瀬秀洋 樋口コスエ 石橋眞智子 田口豊彦 佐多道人 野依いさむ 有働隆義 三輪俊和 三輪幸子 中川紘子 森田清美 小沢和秋 古賀三千人 高野和夫 中西寿子 田村スマエ 岸川真琴 稲津征雄 稲津克子 玉井史太郎 末次美智 高智彦 大庭勝紘 戸田正臣 黒崎合同法律事務所 末安良光 美濃部勝 美濃部恒子 三浦日佐代 渡辺和子 勝木多美 今井輝昭 **6月** 宮中敏子 桑田勲二 竹中久 丹下徹 野瀬秀洋 竹中松夫 多加喜悦男 酒見辰正 小野恂一郎 小野文子 渡辺登 森田禮三 **メッセージ** ●年を経て、少し前屈みとなり、歩幅も小さくなりましたが、ずっと平和と革新めざして前に歩きます。5/11 N.E ●九条守る勢力の躍進を参院選で必ずかちとり、改憲策動を粉碎しましょう。5/12 O.K ●憲法運動を拡げる多彩な企画、事務局のご努力に報いねばと思っていますが、例によって活動のための時間と、特に体力の限度を考えて思いとどまっています。活動されている皆様、ご寛容を！ 5/12 K.M ●カンパとして納めます。北九週憲法ネットニュースを見て、活動の内容、宣伝行動など私の知らないところで皆さん頑張っていることがわかり、とても勇気づけられています。これからも頑張ってください。5/13 T.K ●敗戦後65年 今もなほ基地置く日本の 屈辱光見つむ 5/14 T.F ●毎日ご苦労様です。5/17 O.K ●僅少ですがお役立てください。5/18 T.M ●5/15に参加できず残念です。盛会を願っています。5/25 M.H ●カンパを送ります 5/28 I.T ●参議院選挙で憲法9条を活かすため、国会の力関係をかえましょう！！カンパ送ります。6/16 S.T ●募金 6/30 M.R